

年中 きらきら☆まつり

7月14日より3日間、年中の「きらきら☆まつり」が開催されました。（子供たちのきらきらした表情が見られますように、と私たちの願いからのネーミングです）

各保育室に、今の年中児に合った保育内容プランを考えました。子どもたちとは、事前に動画や掲示、当日使うマップなどの教材を使って、分かりやすくイメージを共有できるようにしてきました。「きらきらまつり、たのしみだなあ」と自然と声が聞かれるようになっていました。保護者の方へは、私たちの思いや意味を当日紙面にしてお渡ししました。

当日は、親子で登園し、分散して各コーナーの部屋を回りました。初めて来園された保護者もいらっしゃり、小さな子供たちが「〇〇組はこっち」と案内する様子は、微笑ましかったです。また、保護者の方と一緒に取り組むことで、より楽しいと感じる子供たちの表情はまさに、きらきら☆していました。

おみやげの割りばし鉄砲やしゃぼん玉、ぜひおうちでも楽しんでいただけたらと思います。
年中主任



ようこそ！



一人で渡れるよ！

こんな模様ができる！



アイス冷たくておいしいね

きらきら☆まつり ～6つの体験に込めた願い～	
2020年7月14日15日16日 北宮野東第一 第二の年中	
きらきら☆まつりへお越しいただきありがとうございます。 今日は、親子で存分に楽しんでもらいます。 さて、この行事では、6つの体験をするお部屋を用意しています。子どもたちが親子で体験する楽しさを十分に味わえるようにしています。 保護者の皆様には、一つ一つの体験に込めた願いも合わせてお伝えいたします。	
応援隊を作ろう	年少時に読んできた絵本を使い、ダイナミックに遊び楽しむを味わってほしいと願っています。また、クラス一つの役割をこなすことでクラス意識が自分たちの園という気持ちになることにつながっています。6月の運動会まで応援隊を育てることで、この日のことを思い出し、あふれる人気が期待できることと感じ、頑張る力になることを期待しています。
和紙を染めよう	年中では「思いや考えをいろいろな素材を使って表現する楽しさを知ろう」という「様々な素材の特性を知り、適量に応じて適切に取り入れること」など大切にしています。その素材の一つとして「和紙」を選び、素材感を親子で味わい、楽しんでください。
ジュエチャーゲームコーナー	「体を動かし表現する楽しさを知ろう」とを体験します。「なぜぞ」クイズ遊びに家族が関わっていると少しでも、様々な表現を楽しみながら、答えをえる面白さを感じてほしいと思います。
射的コーナー	「的に当たりたい」など、目的をもった遊びは、子どもたちも夢中になり、意欲が奮ります。親子で競い合うなどお楽しみください。ここでは、「ゴム」を素材として活用しています。すでに活用経験が豊富な子どもたちには遊びに慣れているお友達もいますが、「ゴム」の特性を知り、今後も遊びにも活かしていければと考えています。
アスレチックコーナー	第二給食室にある遊具やツリーハウスなど、年中になってから様々な遊具にチャレンジしようとするお友達がたくさんいます。「できるようにしたい」という気持ちにもつながり、思いやりや協力心を育むことが期待されています。そこで、アスレチック遊びを親子で体験し、お子様の伸びる力を最大限にしてみてください。
シャボン玉のお土産	例年、年中クラスでは、6月の遊びにシャボン玉を取り入れています。気持ちいい夏目降れのもと、シャボン玉の弾むのびで遊ぶことで遊ぶ楽しさや、ふわふわする気持ちよさを体験しています。今年もお友達に教わって楽しんでほしいです。今年はシャボン玉遊びを準備することが叶いましたので、ぜひお家で楽しんでほしいと思います。お土産としました。

当日保護者へ配布しました



お母さんと一緒に手形スタンプ



アスレチックコーナー



マップにスタンプ



的を狙って・・・



ジュエチャークイズ！